

【推進会議】

- 1 開催日時；平成 26 年 9 月 1 日（月） 14：00～16：00
- 2 場所 ；議会棟予算決算委員会室
- 3 出席委員 19 名

議 事	意 見	対 策
食の安全・安心の確保の進捗状況と今後の取り組みについて	○大学生は外食産業で非常に重要な労働力であり、彼らに衛生知識を持ってもらうことが重要である。田崎市場体験の枠をもっと広げて、食品衛生を学ぶ学部以外の学生にも門戸を広げてもらいたい。	H27 年度の田崎市場体験では門戸を広げ、入門コースと発展コースを設定した。
食育推進の進捗状況と今後の取り組みについて	○食に関心がある市民、無い市民の二極化が進んでいるように感じる。 ○食に関する課題は多い。 ・農業県のわりに野菜摂取量が少ない。 ・朝食の欠食率（30%）と全国比より多い。 ・食に関心はある（73.4%）が実践している人（26%）が少ない。 ・男性は肥満、女性は低体重 ○理想的な朝食は望めないが、朝食を摂取していることだけでも評価し、内容を充実させていく必要がある。	市民への啓発、各団体の取り組みにより対策を講じていく。
食の安全安心部会・食育推進部会の設置について	意見なし。	
平成 27 年度の間評価について	○アンケートの設問に対する答えが「まあまあ」など曖昧ではないか。 ○魚は健康によいと認識されているが、年々消費量は減少ある。啓発をお願いしたい。 ○高齢者の食事量の減少から低栄養になり、病気にかかり、介護という悪循環がある。 ○ひご野菜も京野菜などのようにブランド化を計るため、レシピ集を作成しPRなどを行ってはどうか。	○国などの基準と合わせているため。 ○栄養士会より啓発。 ○今年度は、ご意見のような悪循環による介護移行を少しでも低減化するため、二次予防対象者より程度の軽い方にもフォロー実施を行う。 ○くまもと農商工連携サイトと連携し啓発を図る。（参考資料）
その他	意見なし。	

【食育部会】

- 1 開催日時 平成27年1月16日（金） 14：00～16：00
- 2 場所 市民会館崇城大学ホール第7会議室
- 3 出席委員 9名

議 事	意 見	対 策
熊本市食の安全安心・食育推進計画中間評価における市民アンケート調査について	<p>○介護を受けている高齢者の食に関し、誰が作っているのか等の項目追加をお願いしたい。</p> <p>○学校児童生徒の給食に関し、給食に満足しているかなど項目追加をお願いしたい。</p>	<p>○双方ともアンケートに取り入れる。</p>
学校・保育所・幼稚園、高齢者における食育の推進	<p>○介護の一次予防で行っているいきいきふれあいサロンについては市民に対し十分な周知ができていないのではないかと。</p>	<p>○今年度は、二次予防対象者より程度の軽い方にもフォロー実施を行うが参加しない対象者にも、いきいきふれあいサロンの周知を行っていく。</p>
食品関連事業者等と連携した食育の推進	<p>○食の環境整備に関し、食品業界自身も自分たちが市民の食を預かっているという認識を持って頂き、取組みを行ってほしい。</p>	<p>○栄養表示支援事業、健康づくりできます店など食環境整備に関する取組みに当たってお願いをしていきたい。</p>
その他	<p>○各ライフステージに合わせた食育推進に関して、高齢者でも65歳と80歳では状況がかなり異なる。見直しはできないのか。</p>	<p>○国等との整合性を果たせることが必要。今後検討。</p>

【食の安全安心部会】

- 1 開催日時；平成27年1月20日（火）10:00～12:00
- 2 場所；ウエルパルクまもと1階大会議室
- 3 出席委員 9名

議事	意見	対策
市民に対する食の安全安心に関する情報提供	<p>○HACCP は認知度が低いことが問題なので、市政だよりや熊本市ホームページ上で HACCP の説明を掲載するなど消費者への情報発信が必要。HACCP を実施している施設は良いということ、まず市民に認識してもらい、市民がそれをもって選択の基準にしてもらえるようになれば、業界にも広がっていくのではないかと。</p>	<p>市民向けのパンフレットを作成し、市民向けの出前講座やイベント等の際に配布</p>
食品等事業者へのHACCPを活用した衛生管理の普及	<p>○実際に導入した施設から導入のメリットなど具体的に聞く機会があるとよい。業界団体や関連事業者の会合等で発信することが重要。</p> <p>○小規模施設には小規模施設向けのHACCPプランを示し、導入を進めていくてはどうか。</p> <p>○MICE 誘致の施設の条件に食品衛生監視成績 90 点以上等がある場合、HACCP 導入施設はこの条件を満たしているとみならず、など事業者にとってのメリットがあると導入が進むのではないかと。</p>	<p>熊本市食品衛生協会発行の新聞に導入施設からのコメントを掲載予定</p> <p>現在市版 HACCP の見直し作業を進めており、規模に関わらず事業者が取り組みやすい内容に変更予定</p> <p>桜町の再開発については、まだ選定条件等の話には至っていない。(MICE 推進課)</p>
熊本市食の安全安心・食育推進計画中間評価における市民アンケート調査について	<p>○アンケート項目数を 48 個から 50 個などの区切りのよい数にしてはいかかがか。</p> <p>「HACCP という言葉を聞いたことがあるか」といった項目を入れると、回答市民が認識もされるので、項目の追加を検討ください。</p>	<p>「あなたは HACCP について知っていますか」の項目を追加した。</p>